

平成18年度

日本薬剤師会事業計画

平成18年度は薬剤師養成のための6年制薬学教育がスタートし、少子高齢社会に対応するため抜本的な医療制度改革が動き出す。本会は薬剤師の団体として、薬剤師法第1条の条文を踏まえ、定款に基づき国民の厚生福祉の増進に寄与するため、本年度は以下の事業を実施する。なお、11月に横浜で開催される第21回アジア薬剤師会連合(FAPA)学術大会の成功に向け鋭意準備を進めます。

1. 薬剤師養成のための薬学教育への対応

- (1)実務実習受け入れ体制の整備・強化
- (2)実務実習指導体制の整備・強化
- (3)認定実務実習指導薬剤師養成体制の整備・強化
- (4)新薬剤師養成問題懇談会への対応
- (5)6年制カリキュラムへの対応
- (6)大学及び関係団体との連携強化

2. 生涯学習の推進

- (1)生涯学習の推進・充実
- (2)薬学教育6年制に対応する薬剤師研修等の検討
- (3)卒直後研修のあり方の検討
- (4)日本薬剤師研修センターとの連携協力
- (5)薬剤師認定制度認証機構との連携協力

3. 薬剤師・薬局機能の充実・強化対策

- (1)医薬分業に係る質的向上対策
 - 1) 薬局に対する国民理解を高めるために必要な調査・研究及び施策の検討と推進
 - 2) 指導者の育成・支援
- (2)一般用医薬品等の活用対策
 - 1) 一般用医薬品等の適正使用の推進
 - 2) スイッチOTC薬の振興等
 - 3) 薬局製剤の見直しと活用対策の検討
- (3)電子認証システム及び情報支援システム等の検討・整備
 - (薬剤師・薬局業務に係る情報技術の検討と推進)
 - (4)セルフメディケーションとの関わりについての検討

4. 病院・診療所薬剤師対策

- (1)病院薬剤師の配置標準等検討への対応
- (2)病院診療所薬剤師技術料のあり方と当面する課題の検討
- (3)チーム医療における薬剤師の役割責任の明確化
- (4)病院・診療所薬剤師業務の充実・強化

5. 医薬品に関する規制改革への対応

- (1)医薬品分類等への対応

- (2)医薬品の供給体制の充実に向けた対応

6. 医療安全対策の推進

- (1)薬局における安全管理体制拡充の検討
- (2)医療安全に資するIT活用に係る課題の検討と対応
- (3)感染性医療廃棄物の取扱いに関する検討

7. 医薬品等情報活動の推進

- (1)国民への医薬品等情報の提供サービスの実施
- (2)医薬品の適正使用等に関する啓発活動の展開
- (3)国・企業・学会等の情報の収集・評価・伝達
- (4)医薬品安全性情報収集活動の推進
- (5)都道府県薬剤師会情報関連事業の支援
- (6)薬価基準収載品目の検討

8. 医療制度・医療保険問題への対応

- (1)医療制度抜本改革への対応(薬局機能評価制度導入整備事業への対応を含む)
- (2)調剤報酬体系の継続検討と当面する課題への対応
- (3)調剤報酬請求事務の適正化
- (4)指導者の研修と育成
- (5)薬剤師業務・薬局経営等に関する調査・研究
- (6)後発医薬品普及促進のための諸問題の検討

9. 高齢者医療及び介護保険制度への対応

- (1)在宅医療の推進
- (2)介護保険事業・老人保健福祉事業等への参加支援・協力
- (3)介護保険制度・介護報酬見直しへの対応

10. 地域保健・環境保全活動への貢献

- (1)「健康日本21」・「健やか親子21」など健康増進法に関連する事業の検討と協力
- (2)薬と健康の週間への対応
- (3)薬物乱用防止運動の推進
- (4)公衆衛生・学校保健活動への参加支援・協力
- (5)アンチ・ドーピング活動への協力
- (6)水質・化学物質等環境保全問題への対応
- (7)食品の安全性確保への対応
- (8)災害時等における薬剤師活動への対応

11. 職種部会の活動推進

- (1)薬局薬剤師部会(当該職種に係る諸問題の検討と基準薬局認定制度の見直し)
- (2)病院診療所薬剤師部会(当該職種に係る諸問題の検討と研修会の企画・開催)
- (3)製薬薬剤師部会(当該職種に係る諸問題の検討等)
- (4)行政薬剤師部会(当該職種に係る諸問題の検討と講

演会の企画・開催)

- (5)学校薬剤師部会（当該職種に係る諸問題の検討と研修会の企画・開催）
- (6)農林水産薬事薬剤師部会（当該職種に係る諸問題の検討と動物薬研修会の企画・開催）
- (7)卸薬剤師部会（当該職種に係る諸問題の検討と研修会の企画・開催）

12. 学術活動の推進

- (1)第39回日本薬剤師会学術大会（福井大会）の開催
- (2)日本薬学会等学術団体との連携

13. 医薬品等試験の実施

- (1)都道府県薬剤師会試験検査センターの活動の推進
- (2)溶出試験法による医薬品の品質評価とその活用
- (3)全国統一試験の実施等による精度管理
- (4)都道府県薬剤師会試験検査センター技術職員の研修

14. 法規・制度

- (1)薬事法・薬剤師法関係への対応
- (2)医療法・健康保険法・健康増進法等関係法規への対応
- (3)その他の法規への対応

15. 国際交流の推進

- (1)第21回 FAPA 学術大会の開催
- (2)FIPへの協力・支援及び参加促進
- (3)FAPAへの協力・支援及び参加促進
- (4)WHO等国際組織活動への協力と交流促進
- (5)各国薬剤師会等との交流

16. 組織・広報活動の推進

- (1)公益法人制度改革問題の検討と対応
- (2)新公益法人会計基準への対応
- (3)薬剤師職能、本会事業の広報
- (4)日本薬剤師会雑誌の発行
- (5)各種媒体による本会活動の周知
- (6)会員拡充対策の推進
- (7)高度情報通信システムの検討・運営
- (8)薬剤師賠償責任保険制度等の普及
- (9)薬剤師年金・日薬共済部等福祉制度の運営
- (10)日本薬剤師国民年金基金への協力・支援

17. その他本会の目的達成のために必要な事業

- (1)関係団体との連携・協力
- (2)税制改正への対応